

【防災情報】 福島河川国道事務所 地震災害情報 (第12報)

福島河川国道事務所では、福島県沖を震源とする地震により、管内で「震度6強」が観測されたため、令和3年2月13日23時08分に災害対策支部を設置し対応にあたっているところです。

この地震による、被災及び対応状況は下記のとおりです。

1. 事務所体制	2月13日	23時08分	非常体制 設置
	2月14日	1時00分	警戒体制(支援)
	2月14日	8時30分	注意体制移行(道路)
	2月14日	11時30分	注意体制移行(砂防)
	2月14日	14時00分	注意体制移行(河川)

2. 巡回・被災情報

【道路】 ・東北中央自動車道上下線全線通行止め

→ 6時30分 伊達桑折IC～桑折JCT間で規制解除

→ 8時15分 相馬IC～霊山IC間で規制解除

→ 8時30分 福島大笹生IC～米沢北IC間で規制解除

・国道13号福島西道路 吾妻高架橋(2.9kp)で約4cmの段差が確認され、上下線通行止め

→ 2時30分 下り線(北方向)で規制解除

→ 7時10分 上り線(南方向)で規制解除

・2月14日 16時20分 国道4号、国道13号、東北中央自動車道の道路施設、構造物点検が終了し、異状なし

【河川】 ・2月14日 4時17分 1回目の点検の結果、河川管理施設に異常なし

・2月14日 14時00分 2回目の点検の結果、河川管理施設に異常なし

【砂防】 ・2月14日 11時30分 点検の結果、砂防施設に異常なし

3. 派遣先等

・2月14日 1時00分 福島県庁ヘリエゾン派遣 2名

・2月14日 2時30分 国見町ヘリエゾン派遣 2名

・2月14日 6時00分 国見町へ照明車1台、新地町へ照明車1台・衛星通信車1台、派遣

・2月14日 7時00分 福島市、本宮市、伊達市、桑折町、川俣町ヘリエゾン各1名派遣

福島市 8:10、川俣町 9:47、桑折町 9:54、伊達市 11:23、本宮市 12:30 帰還

・2月14日10時10分 二本松市ヘリエゾン派遣 2名

《事務所管内の情報は、右記のURLからご覧下さい》 <http://www.thr.mlit.go.jp/fukushima/>

＜ 記者発表会 : 福島県政記者クラブ、福島市政記者クラブ、南相馬記者クラブ ＞



お問い合わせ先

国土交通省 東北地方整備局 福島河川国道事務所

TEL 024-546-4331 (代)

(砂防に関する情報): 工務第一課長 木村 潤爾 (内線311)

(河川に関する情報): 調査第一課長 川面 顕彦 (内線351)

(道路に関する情報): 道路管理課長 田中 隆紹 (内線431)

(支援に関する情報): 防災課長 峠館 秀男 (内線281)